



出小だより

<http://izumo-es.izumozaki.ed.jp/>

E-mail izumo-es@izumozaki.ed.jp

出雲崎小学校だより No.4

令和8年7月24日



感動だけが人を動かす



5/29 全校遠足より

校長 _____

73 日間の 1 学期が無事に終了しました。

この一学期を振り返ると、子供たちは「本物との出会い」や「豊かな体験」を通して心を動かし、その感動を力に変えながら、一步一步成長してきたように思います。

私は、「感動だけが人を動かす」という言葉を大切にしています。作家・実業家の永松 茂久さんの著書の題名でもありますが、子供たちもまた、心が動く体験があるからこそ、「やってみよう」「頑張ろう」と

いう意欲が生まれ、自らチャレンジし、やり遂げることで大きく成長していくのだと、1 学期の子供たちの姿から改めて感じました。

1 年生は小学校生活の第一歩を踏み出し、6 年生は最高学年として全校を力強くリードしてくれました。どの学年にも、それぞれのチャレンジがありました。日々の授業はもちろん、運動会や全校遠足などの行事では、一人一人が仲間と力を合わせ、最後まで粘り強く取り組む姿が数多く見られました。特に、運動会から全校遠足までのわずか一週間は、6 年生を中心に全校が心をつなげて活動し、子供たちが大きく成長した、忘れられない時間となりました。

こうした子供たちの成長は、学校だけの力では決して実現できません。日頃から子供たちを励まし、支えてくださった保護者の皆様、教育活動を温かく見守り、ご協力くださった地域の皆様のお力添えがあってこそこの一学期でした。心より感謝申し上げます。

永松 茂久さんは、別の著書『人は話し方が 9 割』の中で、「相手が幸せになってほしいと思いながら話すこと」が何より大切だと述べています。この言葉は、家庭での親子の会話にも通じるものがあるのではないのでしょうか。

いよいよ夏休みです。ぜひ、ご家庭でゆっくりと言葉を交わし、お子さんの話に耳を傾け、たくさんの体験を共有していただければと思います。その一つ一つの体験が新たな感動となり、子供たちの心をさらに豊かに育ててくれることでしょう。

2 学期、一回り大きく成長した子供たちの元気な笑顔に会えることを、教職員一同、心より楽しみにしております。1 学期間、本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございました。

「自分の命は自分で守る」～交通安全集会を実施しました～

楽しい夏休みですが、事故などの危険にも十分気を付けなければなりません。子供たちが安全に夏休みを過ごし、元気に2学期を迎えられることを願い、15日（水）、出雲崎駐在所の____さんをお招きし、全校児童を対象に交通安全教室を実施しました。

教室では、自転車の点検やヘルメットの着用、発車前の安全確認など、自分の命を守るための基本を教えていただきました。また、歩行者を追い越す際は速度を落とし、狭い道では自転車を降りて押して歩くことが大切であることや、「おはようございます」「こんにちは」と声を掛け合うことが、安全で安心な地域づくりにつながることも学びました。

夏休みは学校を離れて過ごす時間が長くなります。「自分の命は自分で守る」という意識をもち、安全な行動を心掛けてほしいと願っています。ご家庭でも交通ルールや自転車の安全な乗り方について話題にさせていただき、安全で充実した夏休みとなるようご協力をお願いいたします。



25日（火）2学期始業式 給食後下校
26日（水）給食後下校
27日（木）____カウンセラー勤務日 9:00-12:10
28日（金）PTA&ほなみが丘倶楽部作業

優秀賞おめでとう
<交通安全標語コンクール>
3年 ____ さん
6年 ____ さん



2日（水）____カウンセラー勤務日 8:30-12:00
3日（木）5年自然教室 第1日
4日（金）5年自然教室 第2日
10日（木）____カウンセラー勤務日 13:10-16:40
14日（月）学校評議会
17日（木）____カウンセラー勤務日 9:00-12:10
18日（金）民生委員による挨拶運動
24日（木）陸上大会壮行会
25日（金）長岡市三島郡児童科学研究発表会
28日（月）____カウンセラー勤務日 9:00-12:10
29日（火）長岡市三島郡小学校親善陸上大会（6年生が参加）
30日（水）避難訓練 ____カウンセラー勤務日 13:00 - 16:30
○ ハッピーライフウィーク 16日（水）～23日（水・祝）



☆アメリカからのお友達とのすてきな2週間☆

本校にアメリカ合衆国から1年生と4年生のお友達が体験入学に訪れ、2週間にわたって一緒に学校生活を送りました。

子供たちは、一緒に学び、一緒に遊びながら、すぐに打ち解け、楽しい時間を過ごしました。出雲崎の自然や学校のよさ、日本の学校生活の楽しさを伝えるとともに、アメリカの文化や暮らしについて教えてもらうなど、互いの違いを知り、認め合う貴重な交流の機会となりました。

この度は、「お世話になったお礼に」と、ご家族からサッカーボールとソフトバレーボールを学校へ寄贈していただきました。子供たちみんなで大切に使わせていただきます。温かいお心遣いに、心より感謝申し上げます。____さん、____さん、すてきな思い出をありがとうございます。またいつか出雲崎小学校で会える日を楽しみにしています。どうぞお元気で。